

# 皆満寺通信

第25号

## 法語

てばなす

握っているから掴めない

先日葬儀の最中、座っていた椅子が突然壊れ、為すすべもなく床に崩れ落ちた。あっという間の出来事でした。ちょっと古い感じの曲録という儀式用の椅子、座るときに大丈夫かなあという思いは若干頭をよぎりましたが、まさか座面が裂け、真っ二つになるとは思いませんでした。とっさにその瞬間に立ち上がれないものかと思いましたが、無理なものは無理ですね。しかし、いかに当てに出来ないものを当てにしているのかということですね。そう知らされた気がしてなりません。

私たちはそこにあり、無くならないと信じて疑わないものが突然無くなると倒れるほかありません。支えられていたものが無くなるのですから当たり前でしょう。今自分がいる場所は大丈夫か。疑いなく身を委ねることが出来るものなのか。そういうことを思わずにはられませんでした。

一度自分が握りしめているものを手放してみても見直してみると、意外なものが見えてくるかも知れません。今握りしめているものは何ですか？

同じく曲録が崩壊した経験のある隣寺の大先輩は暫く曲録に座ることが出来なかったようだ。僕は疑いつつ座れている。手放す勇気が僕にはないかも知れない。そんなことも思います。

## 報恩講勤修

11月13日(火)~14(水)

日中時刻 9時30分

逮夜時刻 13時00分

## 報恩講へお参りしましょう

日ごとに秋の気配が深まり、報恩講をお勤めする時期となりました。報恩講は**真宗門徒にとって何より大切な仏事です**。亡き方を縁に私に届いたお念仏、その確かめの場として大切に受け継がれてきた大切な仏事が報恩講です。本年も皆満寺門徒の力を結集して勤めさせていただきたいと思っています。ぜひお参り下さい。

今年も法要に先立ち仏教讃歌の時間を設けました。楽譜も用意しますので皆さまと歌を味わうことが出来たら良いなと思います。皆さまのお越しをお待ちしています。

## 法話のご案内

13日(火) 絵解儿一法話

正琳寺住職 野田 慈勝師

久証寺住職 名和 正真師

14日(水) 法話

善慶寺住職 住田 昭信師

## 報恩講志のお願い

本年も全ご門徒の力を結集し報恩講をお勤めさせていただきたく存じます。

例年の如くお一人2,000円以上の報恩講ご懇志を御願い申しあげることをございます。何卒ご協力の程宜しく御願い申しあげます。

### ☆報恩講日程☆

11月13日(火)

午前9時 仏教讃歌

午前9時半 「初日中」

「御伝鈔」

「絵解きリレー法話」

《お 齋》

午後1時 「大速夜」

「御伝鈔」

「絵解きリレー法話」

午後3時半 終了

11月14日(水)

午前9時 仏教讃歌

午前9時半 「満日中」

「御俗鈔」

「法話」※2席

《お 齋》

午後1時半「お<sup>さら</sup>浚い」

「御文」

午後2時 終了

## 得度のご報告

昨年に引き続きお得度の報告です。去る8月7日(火)にご本山に於いて長男がお得度を受けさせていただき、法名(釋尚悟)を頂きました。

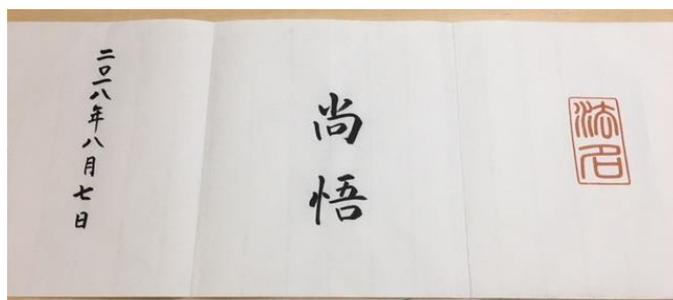
得度とは僧侶となる儀式で、御本山でのみ受式が可能です。当派では男女とも満9歳から受式出来、毎年8月は全国から多くの子どもたちが受式します。新聞や報道でご覧いただいたことがあるかも知れませんね。ちょっとした夏の京都の風物詩となっています。

長男には同じ誕生日の従兄弟が居ます。同じ寺の子として生まれ育った彼らが同じ日に僧侶となる縁に恵まれたのは不思議なご縁でした。そのことを見届けることが出来たのは親としてとても嬉しかったです。

僕と同じようにこの先は恐らく僧侶であることに疑問を懐くこともあるでしょうが、その歩みの中で大切なものに出遇って欲しいと願うばかりです。



長男(左)と従兄弟の恵真くん



### 仏事メモ(3) お水のお供え 瓶瓶(けびょう)

お内仏、ご仏前にお備えするものといったら何をイメージしますか？お花、お水、お仏供が代表的なものでしょう。しかし、厳密に言うところでは真宗の伝統では正解とは言いにくいものです。なぜなら、**お水だけのお備えはしない**からです。確かにお水のお備えはあるのですが、一般的見受けられるような**湯飲みやコップ、小さなお銚子のようなものでお水をお備えすることはありません。**

少し複雑なことではありますが、御本尊に対し、三具足のお荘厳を整え、さらに上卓を備えたときにのみ華瓶という一輪挿しのような仏具を用い、水だけでなく密に代表される青葉を一枝立ててお荘厳します。生花を一輪立てておられることとお見受けすることもあります。そのような作法はありません。



上卓のお荘厳  
中央に火舎香炉

上卓の手前角に華瓶を置き  
密に代表される青葉を備えます  
お仏供は香炉の脇に備えます  
※お仏供のスペースが無い場合は  
卓の奥に仮台を設けて備えます

### 坊守(おくり)さん通信

#### 夏×お寺 サマースクール

8月1日、2日と名古屋教区第二組主催のサマースクールが今年も美浜の廣徳寺で開催され、25人(うち15人は皆満寺より)の子供達が参加して下さいました。

スタッフはお寺の住職や若院、坊守、また門徒会の方々です。もちろん住職も私もスタッフとして参加しています。今年は特に暑く、子供達や高齢のスタッフの方達の体調が心配でしたが無事に終わることができました。

知らない子供同士すぐに仲良くなったり、班に分かれて夕飯のカレーを作ったり、みんなでワイワイ寝袋で寝たりとそんな子供達の様子を見ていると嬉しくなります。

子供達にとってお寺が楽しいところになるといいなと思います。

ぜひ、お子さんやお孫さんをサマースクールにお誘い下さい。子供達にとって夏休みのいい思い出になるよう住職も私も頑張ります。



## 諸案内

### 平成31年度 行事予定表

法要・行事	月 日・時刻
修正会	1月 1日(火)10:00～
春の彼岸会	3月21日(木)10:00～
永代経	6月22日(土)10:00～
サマー寺子屋 夏の花祭り	7月20日(土)10:00～
盂蘭盆会	8月13日(火)～15日(木)
秋の彼岸会	9月23日(月)10:00～
納骨総経	10月19日(土)10:00～
報恩講	11月13日(水)14日(木)
本山収骨・参拝	調整中
除夜の鐘	12月31日(火)23:45～

### 平成31年度 年忌法要表

年忌法要	還 浄 年
1 周 忌	平成 30 年
3 回 忌	平成 29 年
7 回 忌	平成 25 年
13 回 忌	平成 19 年
17 回 忌	平成 15 年
(23 回 忌)	平成 9 年
25 回 忌	平成 7 年
(27 回 忌)	平成 5 年
33 回 忌	昭和 62 年
(37 回 忌)	昭和 58 年
50 回 忌	昭和 45 年

**ご法事は朱蠟、打敷、焼香のご準備を**  
※HPのWEB忌日表もご活用下さい  
(ご命日を入力→年忌年ご確認)

### ～さんかの会～

**毎月第2,第4金曜日**

讃歌と仏語を楽しむ会です。お茶とお菓子ををご用意してお待ちしています。

### 皆満寺キャンドルナイト

**12月9日午後3時半～**

同封のチラシをご覧ください

### 【後書き】

▼今年台風が多い年でした。永年目だった台風被害の無かった皆満寺ですが、24号台風で鐘楼堂の東の下がり棟の停め瓦が外れ落ち粉々に割れました。大急処置は済ませましたが、一つ悩みの種が増えました。▼真宗大谷派では2023年に親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年の慶讃法要をお勤めしていくことが決まりました。掲げられている願いは「浄土真宗を現代に開く」。縁あって人間として生を受け、縁が熟せば苦しみや悲しみを抱え生きる私たちを決して見捨てない世界があることを頭らかにしたのが浄土真宗という宣言でした。それを確かめていくことは私の受け止めを確かめると言うことに他ならない。しっかりと確かめていきたいと思ひます。

「皆満寺通信」 第25号

2018年10月16日発行

〒470-2339

愛知県知多郡武豊町下門 137

真宗大谷派 皆満寺

住職 永尾圭吾

TEL 0569-72-0435

FAX 0569-72-0740

URL <http://www.kaimanji.or.jp>

Mail [jinguzan-137@kaimanji.or.jp](mailto:jinguzan-137@kaimanji.or.jp)